

相・続・通・信 第54号



相続手続支援センター®

令和4年9月

◆長野駅前店

〒380-0921

長野県長野市栗田 1597 番地

☎ : 0120-49-1322

TEL:026-223-1322

◆松本駅前店

〒390-0816

長野県松本市中条 1-14

☎ : 0120-97-3713

TEL:0263-35-6481

◆飯田店

〒395-0152

長野県飯田市育良町 2-14-2 アーバンモール 1F

☎ : 0120-13-6415

TEL:0265-25-2552

(今後、当センターからのお知らせをご希望されない方は、恐れ入りますが上記までご連絡をお願いいたします)

HP も是非ご覧ください！

相続 長野

検索



↑「相続」「長野」で検索



10月 遺言相談会のお知らせ



今年は各地で猛暑により最高気温を更新したり、突然のゲリラ豪雨に見舞われたりと、天候に左右される日が多くなったと思いますが、みなさま体調にはお変わりございませんか？

さて、相続手続支援センターでは 10 月に「遺言相談会」を開催いたします。近年、遺言書を作成する人は増加傾向ではありますが、亡くなられた人数に対して遺言書を作成していた人の割合は 10%程度と言われています。遺言書がなかったために相続人が 30 人以上になってしまったケースもあります。自筆証書遺言で作成してあるが公正証書遺言に作成し直したい、過去に作成してある遺言内容を変更したい等、遺言についてご検討されている方はこの機会にぜひご利用ください。

なお、自筆証書遺言の内容確認等のご相談についてはお受けできませんのでご了承ください。

◇相続人の中に未成年者、認知症、行方不明者等、話し合いができない相続人がいる

◇相続人以外の人に財産を贈りたい、寄付したい団体がある

◇夫婦間に子どもがなく、相続人が兄弟姉妹になる

◇相続人同士の仲がよくない 等

このような方は遺言書作成をお勧めします。

訪問も承ります。
お気軽にお申し
付け下さい。



ご相談無料ですが、予約制となっておりますので、ご相談希望の方は、各店舗へご連絡ください。

《長野駅前店からのおしらせ》

長野駅周辺第二土地区画整理事業に伴い、長野駅前店の住所表示が変更になりました。

変更前：長野市大字栗田 292 番地

変更後：長野市大字栗田 1597 番地 (番地のみ変更となります)

なお、店舗の場所は以前と変更ありません。

相続したはいいものの、管理が大変な土地…



国庫に帰属させる制度がスタートします！

近年、土地を相続したもののその負担感から土地を手放したいと考える方が増えています。土地の所有者が分からなくなったり、管理が行き届かなくなったりする原因にもなることから、**相続した土地を国に引き渡すことができる制度が創設されました。**

いつからはじまる？

令和5年4月27日に施行されます。将来的に土地の所有者が不明化し、管理が不完全な状態になるのを予防することです。

どんな人が申請できる？

相続や遺贈によって土地の所有権を取得した人。制度の開始前に相続した人も申請ができます。共有地の場合には、持分を取得した相続人を含む共有者全員で申請する必要があります。

どんな土地が対象になる？



通常の管理又は処分をするに当たり過大な費用や労力が必要となる土地については、対象外となります。対象外となる土地の主な例は、以下になります。

- ・建物、工作物、車両等がある土地
- ・境界が明らかでない土地
- ・土壤汚染や埋設物がある土地
- ・危険な崖がある土地
- ・担保権などの権利が設定されている土地
- ・通路など他人による使用が予定される土地 など

また、申請には審査手数料のほか、国庫への帰属が認められた場合には**負担金（10年分の土地管理費用相当額）**がかかります。詳細については、今後政令で定められる予定です。

手続のながれ

①承認申請



帰属させる土地を管轄する法務局・地方法務局（※予定）

②法務大臣（法務局）による要件審査・承認



書面審査、実地調査など
要件を満たす場合は法務大臣が承認
承認の場合、負担金の額を通知

③申請者が負担金を納付

④国庫帰属

相続をきっかけに土地を取得した方々にとって思わぬ負担となる土地の管理ですが、この制度を利用することによってそういうトラブルの軽減にもつながりそうです。詳細について今後徐々に明らかになる部分もありますので、要件や費用をしっかりと確認して、申請を検討することが重要です。



地元の小学校では運動会の練習をしていると友人から聞いて、「スポーツの秋」を感じましたが、私自身は断然「食欲の秋！！」美味しいものをたくさん食べたいと思います。 戸井田望

とても過ごしやすい季節になりましたね。今年はブドウを頂く機会が多いのですが、季節が秋めくにつれどんどん美味しくなっていくように感じます。

大嶋明梨